

# とす市報

12月15日号

No 484

(昭和57年12月15日発行)

〈市の人口〉			(昭和57年12月1日現在)
区分	(住基基本台帳) (世帯数)	総数	男 女
(+30)	(+25)	(+5)	(+29)
54,723	26,372	28,351	15,222

( )は前月との比較

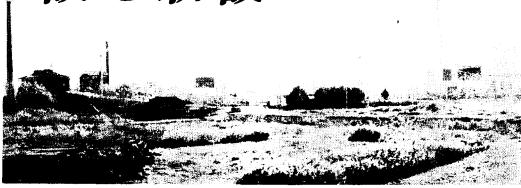
## し尿処理施設を新設

市は、私たちの生活環境を整備するため、し尿処理施設の建設工事に着手します。完成は60年1月の予定で、総工費は11億1,000万円。本年度は1億6,000万円を計上しました。

### 老朽化と機能低下のため新設

現在のし尿処理施設は、39年に処理能力日量60キロリットルで新設し、運転を開始しましたが、人口増により、処理量が増え、48年に30キロリットルの増設工事を行い、総処理量90キロリットルの処理施設として現在に至っています。

しかし、数年前から機能が低下し、2度にわたって補修工事を行いましたが、



老朽化がひどく、このほど新設することになりました。

### 臭気対策も万全に

新しいし尿処理施設は、現施設の西側(同敷地内)に建設されるもので、鉄骨造り2階建て(1部地下)、処理棟4,300平方m、管渠棟300平方m。処理能力は日量100キロリットルで、最新式の低希釈

### ▲現在の市衛生処理場

2段活性汚泥法により2次公害である臭気の防止対策にも万全を期しています。また、富栄養化の原因となる窒素やリンなども、ほとんど取り除かれるため、きれいな処理水として放流します。

なお、場内の空地には、テニスやゲートボールなどが楽しめる広場を設け、市民のみなさんに開放する予定です。



## お年寄り宅を防火診断

鳥栖・三養基地区消防事務組合は、秋の全国火災予防運動の一環として、期間中(11月26日~12月2日)、ホームヘルパー巡回家庭の防火診断を行いました。

本署では、11月26日(金)に、市内のひとり暮らし老人世帯など9世帯を3班に分かれ訪問し、暖房器具や電気、ガスなど63項目にわたって家庭内外の防火点検を行い、危険な個所や、火の取り扱い方についての注意、指導をしました。

今まで火災が起らなかったと、安心しているにも、火災に結びつく危険個所がたくさんあります。これから、火を使う機会が多くなります。みなさんも、自分で家庭内の防火診断をしてみませんか。

□こんろやストーブなど、火を使う器具

に、可燃物が落下、接触するおそれはありませんか?また、可燃物の周囲から離して使用していますか?

□プロパンガスのボンベは、直射日光の当たらない、風とおしの良い場所に、倒れないように固定してありますか?

□電気の配線は、正規の工事がされていますか?また、たこ足配線で使用してはいませんか?

□煙突の高さは、屋根上60cm以上ありますか?また、火の粉が飛び散らないよう掃除をしていますか?

□危険物は、火気から2m以上離し、安全な場所に保管してありますか?

□たばこの吸いがらは、灰皿に始末していますか?

□ちり焼きは、安全な場所で行い、残り火や灰はきちんと始末していますか?

□消火設備(水バケツ、消火器など)は用意していますか?

## 松永さんが1等 橋崎くんが1等

—消防自動車スケッチ大会—



▲11月21日に行われたスケッチ大会

鳥栖・三養基地区消防事務組合主催による「消防自動車スケッチ大会」の入賞者が決まり、11月28日(日)に鳥栖消防署前で表彰式が行われ、次のみなさんが入賞されました。おめでとうございます。

【2年生の部】(出品 271点) ▶1等=松永幸(三根東小学校) ▶2等=高木康晴(田代)、大島伸吾(中原) ▶3等=森山悦子(鳥栖北)、平川恒一郎(同)、岩瀬秀一(田代)

【3年生の部】(出品 198点) ▶1等=橋崎泰司(麓小学校) ▶2等=篠原ジユン(同)、大島由紀子(同) ▶3等=矢野香織(田代)、光安理佳(旭)、宮原佐和子(北茂安) 【敬称略】

## レクリエーション農園が開園

鳥栖市民レクリエーション農園が、11月28日(日)午前9時から宿町門戸口に開園しました。

この農園は、鳥栖基山農業生産対策室

(農協・基山町・鳥栖市)が、一般の方に家庭菜園の楽しさを知つてもらおうと、54年から行っているもので、現在、90区画(1区画15平方m)に66人の方が入園。入園者は、アパートなどに住むみなさん

▲菜園づくりを楽しむみなさんがほとんどで、当日は玉ねぎの苗を植え、家族そろって菜園づくりを楽しみました。

## 12月定例市議会

### 補正予算案などを審議

12月定例市議会は、12月6日に招集され、同日から21日まで16日間の会期を開かれています。

今回、執行部が提案した議案は、57年度一般会計補正予算案など22議案と2報告、1諮問です。補正予算の総額は、土木・農林災害復旧費など4億3,442万4,000円で、既決予算と合わせると、本年度の予算総額は99億8,893万円となり、前年同期と比べ8.2%の減少となります。

また、老人保健法の成立に伴い、1億3,910万8,000円の老人保健特別会計予算を提案しました。

## 無事故で年末笑顔で新年

### 年末年始交通安全運動

(12月20日~1月10日)

- ①飲酒運転の絶滅・飲んだら乗らない
- 乗るなら飲まない 運転につながる酒は飲ませない、の鉄則を守りましょう
- ②お年寄り・子供の安全確保…運転者や周囲の人が細心の注意を払い、お年寄りや子供たちを守ってあげましょう
- ③安全運転の励行…気持ちにゆとりを持ち、交通ルールを正しく守って、安全運転に心がけましょう

## 農業用軽油は中止 免税受け付け

12月27日(月)に予定されていました軽油免税の手続き(出張事務)は、都合により中止になりました。

ただし、県税事務所(佐賀市)では、毎週月・水・金曜日に手続きができます。不明なときは、市農業委員会事務局(☎③3111内線236)へおたずねください。

## ご存知ですか 鳥栖②9999

この電話番号は、電話局のテレホンサービスです。

電話の知識やマナーなど、暮らしに役立つおはなしいっぱいです。何回かけても無料で、毎月内容が新しくなります。

さっそく、ダイヤルして聞いてみませんか。

——鳥栖電報電話局

## 12月の納税

### 固定資産税(3期分)

### 国民健康保険税(7期分)

納期限までお忘れなく

# 市の台所を公表

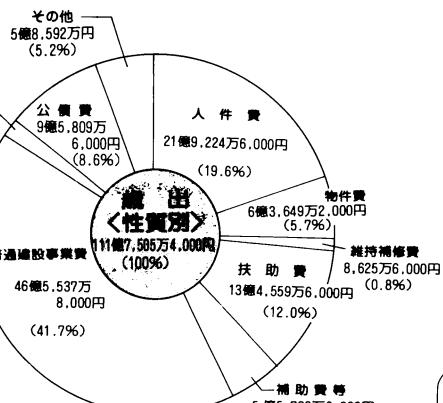
市は財政状況書に関する条例に基づき、57年4月1日から同9月30日までの財政状況（57年9月末現在）を、このほど公表しました。

内容は、56年度の歳入歳出決算状況と57年度の歳入歳出予算執行状況、投資的事業の内訳、市有財産の状況、市債の状況などです。

## 56年度の歳入決算状況

56年度の財政運営にあたっては、厳しい財政状況の下で、歳入面においては、市税、交付税などの一般財源の確保に努めるとともに、歳出面においては、財源の重点的配分と経費節減に努め、特に市民待望の市民文化会館・中央公民館は年度末に完成しました。

一般会計では、歳入総額114億3,524万8,000円に対し、歳出総額111億7,505万4,000円で、差し引き1億2,320万4,000円の黒字決算となっています。



### 国民健康保険特別会計

歳入	区分	歳出
17億4,223万5,000円		16億1,903万1,000円
(14億7,822万3,000円)		(13億7,911万3,000円)

※( )内数字は55年度分です

### ことばの説明

国庫支出金一国から受け入れるお金で、社会福祉、衛生、土木、教育、災害復旧などの事業に対し、一部を国が支出するもの。地方交付税一所得税と法人税、酒税の3つの税収入の一一定率（現在32%）を統轄とし、全国の市町村の財政力に応じ、不足額を補う意味で国が交付するもの。

市債一市が事業を行なうために、大蔵省や郵政省、その他の金融機関から借り入れるお金。総収入一税の延滞金や加算金。

## 一般会計（目的別）

### 衛生費

- 7億203万3,000円(6.3%)
- 塵芥焼却炉の定期点検補修工事
- ガス処理設備建設工事
- 住水路破損溝きょう改修工事
- ごみ（週2回）粗大ごみ（年6回）の収集
- 成人病予防の団体検診
- 各種予防接種など

### 消防費

- 2億3,772万6,000円(2.1%)
- 防火水そう蓋取り付け工事
- 消火栓を増設
- サイレン移設工事
- ホース駆逐車購入
- 別石ため池災害対策工事など

### その他

- 6億5,061万円(5.8%)
- 商工費（四阿屋キャンプ場休憩所建設工事、中小企業育成事業など）
- 議会費
- 諸支出金（財産取得費など）
- 災害復旧費（安永田ため池災害復旧工事など）
- 労働費など

### 公債費

- 9億5,857万1,000円(8.6%)
- 地方債元金償還
- 地方債償還利子
- 一時借入金利子
- 公債賃費など

### 総務費

- 25億3,866万3,000円(22.7%)
- 鳥栖市民文化会館を建設
- 九州横断自動車道対策費
- 市議選、市長選、参院選費
- テクノポリス基本構想調査負担金
- 工場排水の水質検査
- 轟木川の河川生物実態調査
- 草花、誕生記念樹の配布など

### 土木費

- 16億5,356万7,000円(14.8%)
- 地方道（本町～乗自線）改良工事
- 市営住宅16戸（南部団地）建設
- 市民公園、田代公民館の施設整備
- 街路事業（飯田～蔵上線ほか）
- 公共下水道管きょう市設工事（轟木町、元町など）

### 民生費

- 18億2,321万4,000円(16.3%)
- 旭老人福祉センターを建設
- 老人、重度心身障害者医療費助成
- 乳幼児医療費助成
- 福祉手当、敬老金、児童手当の支給
- 身体障害者に補装具を交付、修理
- 生活保護費の支給など

### 農林水産業費

- 7億8,629万円(7.1%)
- 水田利用再編対策（集団転作）
- 地区丙編農業構造改善事業（田代第1地区の区画整理）
- 農村地域農業構造改善事業（田代地区の区画整理、集落センター）
- 麦など大規模乾燥施設整備事業
- 林道横井線の開設改良工事など

### 教育費

- 18億2,438万円(16.3%)
- 鳥栖市中央公民館を建設
- 旭小学校建設用地を取得
- 蘭小学校増築（第4期）工事
- 若葉小学校増築（第4期）工事
- 図書館に2,213冊の図書を購入
- 理叢文化財発掘調査
- 旭公民館外構工事など

## 歳出

111億7,605万4,000円  
(100%)

114億3,524万8,000円  
(100%)

111億7,605万4,000円  
(100%)

114億3,524万8,0

## 57年度の歳入予算状況

57年度当初予算は、編成方針に基づき、86億3,722万6,000円を計上しました。

6月の補正予算では、国・県補助の内示に伴う公共下水道管きょ布設工事や農業構造改善事業（田代地区的区画整理など）、単独事業（本町～乗目線道路改修など）を主体に、3億3,897万3,000円を追加。

9月の補正予算では、国・県補助の確定に伴う屎処理施設建設や農用地利用増進特別対策事業（村田町の圃場整備）などを主体に、7月の集中豪雨による公共災害復旧事業や緊急を要する事務事業

について5億7,830万7,000円を追加しました。

一般会計予算額は、95億5,450万6,000円で、前年同期に比べ6億3,127万3,000円（6.1%）の減少となり、歳入の収入額は41億7,408万7,000円（収入率43.7%）、歳出の支出額は37億3,431万2,000円（執行率39.1%）です。

また、国民健康保険特別会計の予算額は、19億3,736万円で、前年同期に比べ2億2,474万4,000円（13.1%）の増加となります。

## 市民負担の状況

人口  
5万4,619人  
世帯数  
1万5,172世帯  
国保被保険者数  
1万4,219人  
国保世帯数  
5,477世帯  
(57年9月30日現在)

区分	1人当たり	1世帯当たり
市税	4万8,022円	17万2,878円
市民税	2万5,001円	9万1円
固定資産税	1万2,045円	4万3,363円
軽自動車税	547円	1,971円
市たばこ消費税	4,577円	1万6,478円
電気税	4,120円	1万4,830円
ガス税	31円	112円
木材引取税	7円	26円
特別土地保有税	3円	10円
都市計画税	1,691円	6,087円
※ただし、市民税、固定資産税、特別土地保有税、都市計画税の法人分は除きます		
国健康保険税	4万649円	10万5,532円

## 主な投資的事業

事業名	予算額	事業名	予算額
田代中学校建設事業	4億2,429万3,000円	公園事業	1億101万円
公共下水道事業	3億6,154万5,000円	準用河川改修事業	9,300万円
街路事業	3億5,712万6,000円	交通安全対策事業	6,350万円
市民文化会館・中央公民館事業	3億2,710万円	地区再編農業構造改善事業	4,428万5,000円
災害復旧事業	1億7,079万1,000円	農用地利用増進特別対策事業	4,078万円
農村地域農業構造改善事業	1億6,502万2,000円	埋蔵文化財発掘調査事業	3,040万2,000円
公営住宅建設事業	1億2,286万9,000円	土地改良事業	2,362万円
し尿処理施設建設事業	1億6,245万7,000円	用排水路整備費	2,060万円

## 市有財産の状況

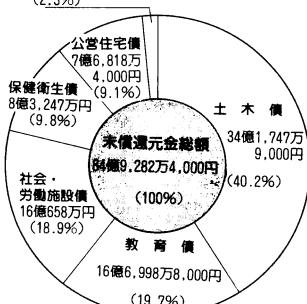
### 基金

#### 公有財産

土地	140万4,442m <sup>2</sup>
建物	12万8,273m <sup>2</sup>
山林	104万2,766m <sup>2</sup>
貸付金	2億1,900万円
出資金	4億5,803万5,000円

土地開発基金	2億3,259万1,000円
財政調整基金	1億9,268万2,000円
減債基金	1億5,070万1,000円
国民年金印紙購入基金	4,600万円
育英資金貸付基金	2,790万5,000円
社会福祉会館建設基金	2,000万円
福祉資金貸付基金	514万9,000円
用品調達基金	150万円
合計	6億7,652万8,000円

その他  
1億9,812万3,000円  
(2.3%)



## 市債の現在高

### 下水道のはなし

#### ④下水道の歴史(日本)

わが国における近代下水道の歴史は、明治16年に東京の神田地区において施工された、いわゆる神田下水に始まります。わが国では、17世紀頃から、し尿は肥料として農地に還元され、その他の生活排水は、古くから濫濫用水路や河川などに流れ作されてきました。従って、都市における衛生状態は比較的良好であったようです。

しかしながら、文政5年(1822年)頃から、外国船の到来などにより、しばしばコレラが流行するようになります。特に万延元年(1860年)のコレラの大流行では、数十万人の患者が発生し、30万人以上もの死者が出ました。

明治に入ってからも、10年から19年にかけて2、3年おきにコレラが発生し、多数の死者が出たといわれています。神田下水の整備事業は、明治10年のコレラの大流行を契機として、都市における衛生施設の不備と、排水処理のための下水道の必要性が強く認識された結果、開始されたものですが、国からの補助を受けて、オランダ人技師デレーケの意見を取り入れながら、レンガや陶器などを使って分流式下水道として建設されました。明治時代においては、東京の他にも、大阪市、仙台市、広島市、名古屋市などが下水道事業に着手しています。

大正時代に入ると、11年に東京市三河島で、わが国初の処理場が運転を開始します。また、14年からは失業救済事業として、札幌市などが、新たに下水道事業に取り組み始めました。失業救済事業としての下水道事業は、昭和12年頃まで続

いますが、戦争により、一時中断することになります。

戦後は、戦災復興事業として、再び事業が開始されることになりました。やがて昭和30年代に入り、経済自主五箇年計画、新長期経済計画、国民所得倍増計画などの経済計画が打ち出され、わが国の経済は高度成長期へと移っています。公共事業の内容も、戦災復興から都市施設の骨格づくりへと変わっていきますが、工業生産の著しい増大とあいまって、人口の都市への集中が進み、都市における生活環境は日増しに悪化していきました。

そして、ようやくこの頃から本格的な下水道事業に対する取り組みが開始され、

第1次下水道整備五箇年計画(昭和38年度～42年度、総事業費4,400億円)が策定されました。

昭和40年代に入ると、環境問題はいよいよ顕在化してきます。そして、45年12月の国会においては、この問題が大きな社会問題として論議され、公害関係14法案が成立しました。

この後、わが国の経済は、ドルショック、第1次石油危機などにより、徐々に安定成長期へと移行していくことになりますが、下水道事業は、これらの社会的条件の変動を受けながらも、遂次、段階的に今日まで整備が進められていています。

神田下水以来、わが国の下水道の歴史は、約100年になるわけですが、決して充分な整備状況にあるとは言えません。今後とも、根気よく事業に取り組んでいく必要があります。

## 年末年始休みのお知らせ

△市役所…12月29日(木)～1月3日(月)

(出生・死亡・婚姻などの戸籍関係の届けは守衛室の当直員が受け付けます)

△市民文化会館、中央公民館…12月28日(火)～1月4日(月)

△火葬場…1月1日(月)のみ休みます

△その他の市の施設…12月29日(木)～1月3日(月)

※休日救急医療センターは、お正月(1月1日～3日)も診療を行っています

## 年末年始のゴミ収集

(12月31日～1月4日まで休み)

年末年始のゴミ収集は、年末が30日(木)まで、年始が5日(火)から行いますが、次のとおり収集日が変わります。ご注意ください。

収集日	収集する曜日
27日(月)	月・木曜日の分
28日(火)	火・金曜日の分
29日(水)	水・土曜日の分
30日(木)	木・月曜日の分
5日(火)	水・土・火・金曜日の分
6日(水)	木・月曜日の分
7日(木)	金・火曜日の分
8日(金)	土・水曜日の分



税金の約束ごとはどういうことですか?

〈答〉法律や条例で定められたことがらは、国民や住民の総意にもとづいた「約束ごと」ですから私たちには誠実に守らなければなりません。

税金についても、その約束以上には課税されないという権利を保障されると同時に、約束以下で納税を済ませることもできないという義務を負います。

納税の義務とは、具体的にどのようなことですか?

〈答〉納税の義務は、私たちが商品を買ったときの代金の支払い義務とはちがいます。

税金は、商品の代金とちがい、行政サービスの直接の対価として支払うのではなく、「公共の仕事」の経費として負担するものです。

※1月10日(金)からは平常どおり行いますが、15日(水)は休みで、繰り上げ繰り下げる収集は行いません

▶焼却場への直接搬入は、12月29日(木)の午後4時まで受け付けます

▶不燃物は、12月19日(木)までに各町区にある不燃物容器へ出してください

▶屎尿從量制くみとり(事業所)の申し込みは、12月20日(金)午後4時まで受け付けます

## 水道修繕当番店

水道の故障修繕は管工事組合(東町2丁目③5038)へ。ただし、午後5時以降と日曜日、祝日は次の当番店へお申し込みください。

12月16日～28日 白水鉄工所  
(村田町③2452)

1月4日～15日 鳥栖設備  
(真木町③3177)

## 年末年始の当番店

日割り	工事店名	(住所・電話番号)
12月29日(木)	坂口組(根崎町③2408) 中島商会(東町1丁目③2421)	
30日(金)	野下ポンプ店(商業街2丁目③2683) 吉山ポンプ店(田代外町③2924)	
31日(土)	小林ポンプ店(桜町③2278) 森工業(根崎町③2297)	
1月1日(日)	佐藤電気工事店(本町1丁目③3510) 協和設備(真木町③2887)	
2日(月)	高倉工務店(原吉賀町③4358) 白水鉄工所(村田町③2452)	
3日(火)	鳥栖設備工業(真木町③3177) 中央設備商会(大正町③4410)	



寄付  
11月30日現在

## 一般寄付

旭老人福祉センターへ■飾り戸棚(5万円相当)…古澤道人さん(下野町)

社会福祉協議会へ■はんてん30枚…九州ビルサービス株式会社(代表取締役、岩西一郎さん)

田代老人福祉センターへ■ゲートボーナル用具一式…寺崎弘高さん(今町)

ありがとうございました

## 催しもの

### '82クリスマス社交ダンスパーティ

市青団協では、鳥栖青年のつどい'82クリスマス社交ダンスパーティーを開きます。

とき 12月24日(金)午後6時半

ところ 鳥栖基山農協会館3階

会費 1,000円(当日1,200円)

連絡先 吉竹正治さん(☎⑧4240)

### 大山スキー参加者募集

鳥栖スキークラブでは、第3回大山スキーフォーの参加者を募集しています。

とき 58年1月28日(金)～2月1日(火)

費用 23,000円

定員 40人

申込み 川崎基弘さん(元町③2253)へ

### スポーツ大会の結果

▶第5回オールド野球大会(11月3日)

優勝=鳥栖機関区、2位=鉄部

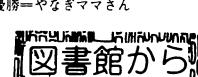
▶第10回門司杯招待軟式野球大会(11月3日) 優勝=大石膏盛堂、2位=久留米市役所

▶第29回鳥栖市秋季野球大会(11月14日)

優勝=九州松下、2位=大石膏盛堂

▶市内バレーボール大会(11月23日) 一般男子優勝=鳥栖市役所、婦人の部A

クラス優勝=田代ママさん、Bクラス優勝=やなぎママさん



### 1月の休館日

●1日、2日、3日(年始)・12日(第2水曜日)・15日(祝日)・26日(第4水曜日)・31日(月末整理日)

以上の休館日以外は、日曜日も開館しています。(土曜日の開館時間は午前11時半までです)

## 香典返し

社会福祉協議会へ■権藤孝一さん(神辺町、父喜代次さん死後) ■緒方悦造さん(本島栖町、妻ミコさん)

■岩橋文敏さん(下野町、父倉三さん)

■緒方武人さん(本島栖町、妻久子さん)

■松雪一六さん(酒井東町、母ツネさん)

■吉竹清志さん(江島町、父政芳さん)

■有馬佐二郎さん(安楽寺町、母ヒサヨさん)

■山内信雄さん(曾根崎町、母ヒサヨさん)

■有馬正昭さん(布津原町、妻ヨシ子さん)

真咲さん) ■平塚繁太郎さん(宿町、妻シヅさん) ■古賀映子さん(三島町、夫悟さん) ■野中良司さん(宿町、父一馬さん)

■木村喜久義さん(神辺町、父源太郎さん) ■船津幸子さん(酒井東町、義母ツエさん) ■石丸三男さん(藤木町、母マツエさん) ■野口弘人さん(元町、父答一さん) ■楠本和三郎さん(宿町、義母権藤タカさん) ■八谷シヅヨさん

■山口政雄さん(真木町、母ナカさん) ■天本壽代さん(董町、夫照秋さん)

《税金は住みよい国をつくるもと》(佐々木敏彦さん)